※掲載された情報または内容のご利用により、直接的、間接的を問わず、お客様または第三者が被った損害に対して、弊社は責任を負いません。あらかじめご了承願います。

# テーブルルーターの使い方

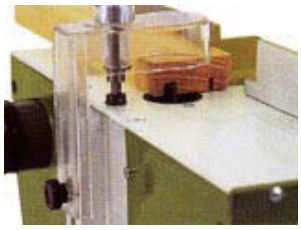
木材の面取り、溝加工には「テーブルルーター」がおすすめです。
コンパクトかつ安全設計、トリマー作業がより身近になりました。これさえあれば、本格的なオリジナルの写真たて等がカンタンに作れます！
他の電動工具と組み合わせて、額縁の作り方も紹介していますので、ぜひチャレンジしてみてください。

## 使用方法

安全カバーは材料押さえにもなります。

高さ調整は目盛り付き（ゼロリセット付）ハンドルで設定。

直線ガイドの調整は、材料や加工に合わせて。



調整します。また、作業の際は集塵機能として、掃除機を接続してください。

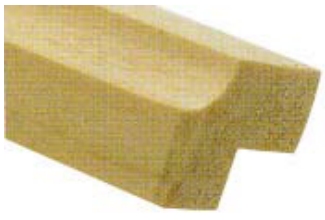
形状に合わせて加工ができます。

## 作業例：オリジナル額縁、ボード用フレーム等の作り方

1. 準備した棒材に左図の2箇所A、Bをテーブルルーターを使用して加工します。

2. その際、加工高さ（切削量）は少しずつ増やしてください。目盛りをみながらハンドルで調節します。

3. 直接ガイドを使用して切削します。必要材料分すべてを毎切削量ごとに仕上げていきます。



4. すべての材料が寸法通りに切削できているかを確認しましょう。

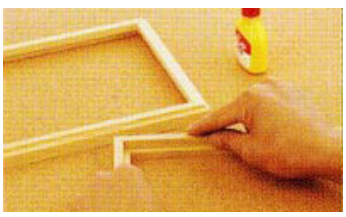
HowTo情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいやくらしに役立つノウハウが満載です。

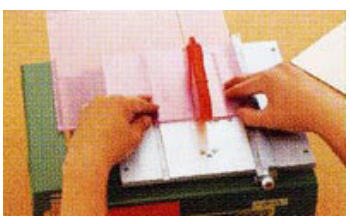
Copyright© KOMERI Co.,Ltd. All rights reserved.

## 作業例：オリジナル額縁、ボード用フレーム等の作り方（続き）

5. スーパーサーキュラソウテーブルを使用して、任意の長さに切断します。その際、角度切りガイドを使用して材料両端を45度に切断します。



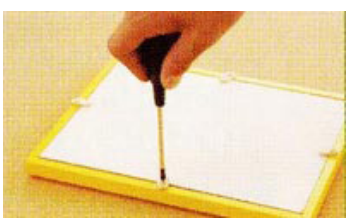
6. 切断した材料を合わせて、額の外枠を組み立てます。接着だけで不安定な場合は、各角に補強剤を入れます。



7. 次にスーパーサーキュラソウテーブルを使用して、透明アクリル板、中板、押さえ板などを任意寸法（額の内寸法）に切断します。

8. 中板は絵や写真の大きさに合わせて、糸鋸盤を使用してクリヌキます。中板の材料は好みに合わせて、選んでください。

9. 枠や、中板をミニコンプレッサーセットなどを使用して、好みの色に塗装します。その際、材料には、下地としてサーフェイスなどを塗っておくと、塗装の際に色が材料に載りやすいです。



10. 額の内側に透明アクリル板、中板、絵や写真、押さえ板の順に入れていき、最後にクリップをネジや釘などで固定します。

11. これでオリジナルの額縁、ボードフレームの完成です。

**How To 情報**

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいやくらしに役立つノウハウが満載です。

Copyright© KOMERI Co.,Ltd. All rights reserved.